

## ＜カラーモニター(HQJP-MC-A2)、送信ユニット(HQJP-MUK-A2)のアップデート方法＞

### 1. はじめに

- ・本資料は、カラーモニター(HQJP-MC-A2)および送信ユニット(HQJP-MUK-A2)のファームウェア(ソフトウェア)を、「東北電力/中国電力株式会社向け遠隔出力制御機能」の追加バージョンへアップデートするための手順書です。
- ・アップデートにはSDカード(1枚)が必要です。
- ・送信ユニットのアップデートは、カラーモニターから通信で指示を出して行います。
- ※モニタの起動中やアップデート中は、絶対に電源を切らないでください。
- また、SDカードを抜かないでください。
- ※操作方法の間違いによる損害については、一切補償できません。

※以降の手順でモニターの画面は余剰用の画面を記載していますが、全量用も手順は同様です。

### 2. 事前準備とご注意

#### (1) 事前準備

- ・空のSDカードを1枚使用します。(SD-XCはNG)
- ・パソコンを使用して、SDカードの中に、以下のファイルを格納して下さい。  
SD: Ver.10.20のtcBoot.romとMonitorUpdateで始まるファイル、  
Tx\_UnitUpdateで始まるファイル、z\_Tx\_UnitUpdateで始まるファイル
- ※提供されたSDカードを使う場合はこの準備はありません。

#### (2) ご注意

- ・モニタの起動中やアップデート中は絶対に機器の電源を切ったりSDカードを抜かないでください。
- ・アップデートによる機器のデータや設定に対する影響はありません。
- ・アップデートに失敗する場合、別のSDカードを準備して試してください。
- ・モニタのアップデート完了後に、送信ユニットのアップデートを実施してください。

ファームウェアが格納されたSDカードを挿した状態でモニタの電源を入れた場合は、メイン画面を表示するまで絶対に電源を切ったりSDカードを抜かないで下さい。モニタが起動不可となり機器交換となります。

### 3. 現場での準備＜通信確認と時計設定＞

(1) モニターと送信ユニットの電源が入っていることを確認してください。

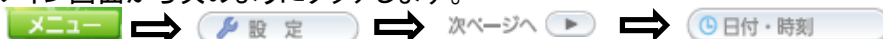
(2) モニターと送信ユニットが通信接続していることを確認してください。

メイン画面から、「メニュー」⇒「設定」⇒「ネットワーク」とタッチし、  
【現在の接続状態／設定 状態: 接続中】となっていれば通信接続しています。

⇒詳細は  
補足資料1

(3) 通信接続していることを確認した後、時計設定を手動で更新してください。

- ・メイン画面から次のようにタッチします。



- ・日付・時刻設定画面が表示されたら、「手動」を選びます。



- ・日時などの変更は不要です。そのまま決定を押し、メイン画面に戻ります。



⇒詳細は  
補足資料2

#### 4. モニターのアップデート

- ①ACアダプタを抜く
- ②SDカードを挿入した状態で起動する(ACアダプタを挿す)  
電源およびSDカードを抜かないでください。

・自動的に「処理中・・・」の画面に遷移し、モニターのアップデートがはじまります。



電源およびSDカードを抜かないでください。  
アップデートが完了すると、自動で再起動します。

・完了後は、再起動してメイン画面になるまでお待ち下さい。  
以降の手順でファームウェアのバージョン確認と再度アップデートを行います。

- ③「メニュー」をタッチします。



- ④「設定」をタッチします。



- ⑤「次ページへ」をタッチします。



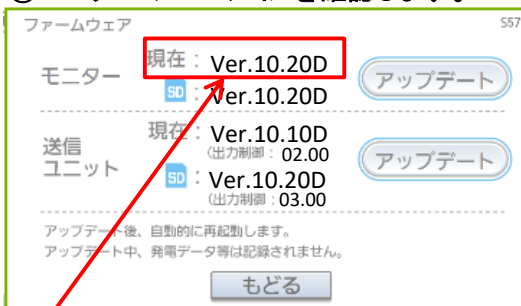
- ⑥「施工設定」をタッチします。



- ⑦「ファームウェア」をタッチします。



- ⑧モニターのバージョンを確認します。



手順⑨へ

現在のバージョンが、「現在: Ver.10.20D」と表示されていることを確認してください。

- ⑨モニターの右側にある「アップデート」をタッチします。  
現在のバージョンとSDのバージョンが同じでも必ずアップデートしてください。



- ⑩モニターのアップデートがはじまります。  
電源およびSDカードを抜かないでください。



- ⑪アップデートが完了すると再起動してメイン画面にもどります。

- ⑫通信接続するまで待ちます。下記のように右上の時計が表示されるまでタッチせずにお待ち下さい。  
(消灯した場合は、画面のどこでもよいので一度タッチしてください。)



- ⑬モニターのバージョンを確認します。  
手順③～⑦を行い、下記画面を表示させてください。

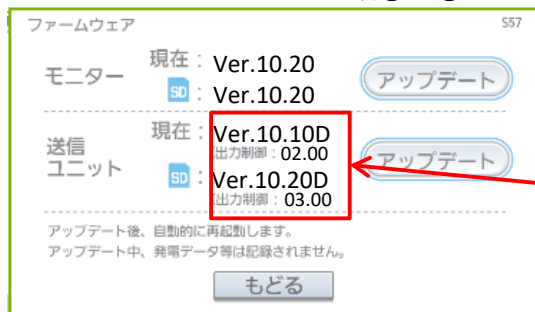


現在のバージョンが「Ver.10.20D」と表示されていれば、モニターのアップデートは終了です。

以上で、モニターのアップデートは完了です。  
引き続き、送信ユニットのファームウェア更新を行ってください。

## ①送信ユニットのバージョンを確認します。

モニターのアップデート手順③～⑦を行い、下記画面を表示させてください。



送信ユニットの現在のバージョンとSDカード内のバージョンが以下の組み合わせであることを確認してください。(機種によりバージョンが異なります。)

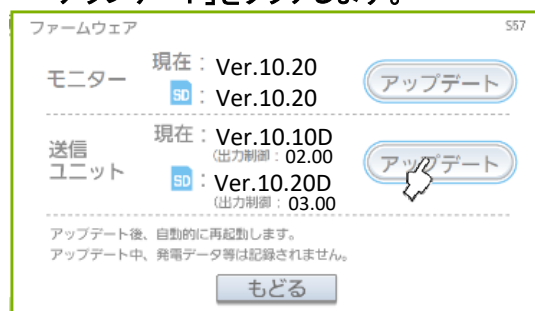
以下の組み合わせでない場合は、SDカード内のソフトウェアが間違っていますので、アップデートを行わないでください。

現在: Ver.10.10D

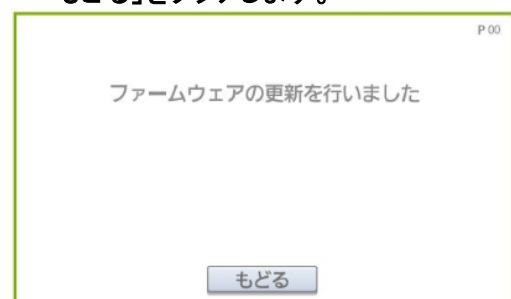
SD : Ver.10.20D

(出力制御: 03.00)

## ②送信ユニットの右側にある「アップデート」をタッチします。

③送信ユニットのアップデートが始まります。  
電源およびSDカードを抜かないでください。

通信環境により数分程度の時間がかかります。

④完了すると「更新しました」と表示されます。  
「もどる」をタッチします。

## ⑤送信ユニットのバージョンを確認します。



現在のバージョンがSDカード内のバージョンと同じになれば、送信ユニットのアップデートは終了です。  
※「現在: (空白)」となる場合、「もどる」⇒「ファームウェア」とタッチしてください。

## ⑥「もどる」、「メイン」とタッチして、メイン画面にもどってください。

## ⑦SDカードを抜き、SDスロットのカバーを閉じてください。

以上で、モニターおよび送信ユニットのアップデートが完了です。